スライド 食器洗い乾燥機（家庭用）
ビルトインタイプ（幅45㎝）

取扱説明書 保証書付

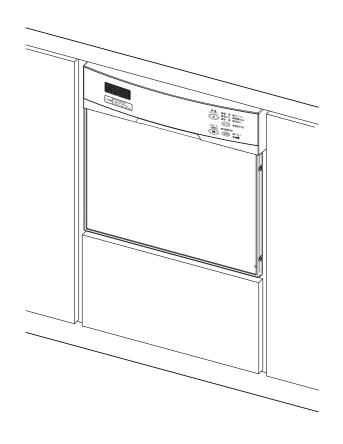
品名コード
FB4511P

ごあいさつ
このたびは、ハーマンの食器洗い乾燥機をお買い上げいただきましてありがとうございます。
安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

○この取扱説明書は、いつでも見ることができる場所に大切に保管してください。

○この取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

○来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

○本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの弊社にお問い合わせください。

も　く　じ	ページ

TM37—04

1 安全上のご注意

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

使用される方や、他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。
いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容を理解して正しく使用してください。

■危害・損害の程度による内容の区分

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性または、火災が想定される内容です。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。
お願い	安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

■注意・禁止内容の絵表示

指に注意	接触禁止	火気禁止	一般的な注意喚起
水ぬれ禁止	必ず行う	一般的な禁止	分解禁止

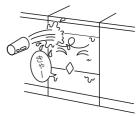
⚠警 告

火のついたローソク、蚊取り線香、煙草などの火気や、揮発性の引火物を近づけない

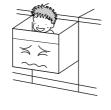
変形や火災のおそれがあります。

水につけたり、水をかけたりしない

本体に水がかかるような水場に設置しないでください。

感電や故障の原因になります。

お子さまが中へ入らないように注意する

※中からドアは開きませんので、閉じこめられてしまいます。使用後は必ずドアを閉めてください。

思わぬ事故の原因になります。

運転中は本体に衝撃を与えない

感電や漏電・ショートによる火災のおそれや機器損傷の原因になります。

絶対に分解したり修理・改造はしない

発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。
※修理はお買い求めの販売店に相談してください。

煙が出ている、変なにおいがするなどの異常がある場合は、事故防止のためすぐに専用回路のブレーカーを『切』にする

感電や漏電・ショートなどによる火災のおそれがあります。
※お買い求めの販売店に、必ず点検・修理を依頼してください。
※製造番号が必要な場合は、洗浄槽を引き出した底の銘板を確認してください。

⚠注意

接触禁止

運転中または、運転終了後45分間は絶対に庫内やヒーターカバーにふれない
食器の取り出し、残さいフィルターの掃除・お手入れは、運転終了後45分以上経過してから行う

食器の取り出し、フィルターの掃除・お手入れは運転終了後45分以上経過してから行ってください。
やけどをするおそれがあります。

注意喚起

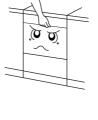
機器を給湯器に接続して高温で使用する場合、他の水栓からも高温のお湯が出るため注意する
やけどをするおそれがあります。

必ず守る

推奨専用洗剤以外は使用しない（P16『専用洗剤について』参照）
- 台所用液体洗剤は使用しない。泡が大量発生して正しく作動せず、故障の原因になります。
- 石けん成分入りの食器洗い乾燥機専用洗剤を使用しない。洗いあがりが悪くなる場合があります。

禁 止

運転中は、ドアを開けない
高温の洗浄水や湯気で、やけどをするおそれがあります。
食器の追加など、やむをえずドアを開ける場合は、必ず【スタート／一時停止】スイッチを押してください。

禁 止

排気口付近には近づかない
湯気・温風によりやけどをするおそれがあります。

禁 止

引き出したドア側面に触れない
やけどをするおそれがあります。

指に注意

ドアを閉めるとき指の挟み込みに注意する
けがをするおそれがあります。

禁 止

子供など取り扱いに不慣れな方には使わせない
やけど・けがをするおそれがあります。

禁 止

バケツや洗いおけなどで水を入れない
水漏れの原因になります。

お願い

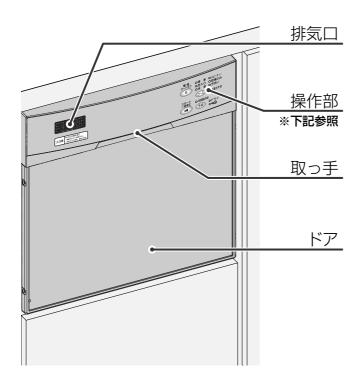
■寒冷地の別荘などで、冬季に使用しないお客様へ

万一凍結してそのまま放置されると、給水弁や配管などの破損の原因になります。水抜き作業が必要なため、お買い求めの販売店または、お近くの水道施工業者に相談してください。
※凍結のおそれのある場所（室温0℃以下）へは設置しないでください。

■ご購入後、しばらくは使用中に機器（ゴムや樹脂）のにおいがする場合があります。

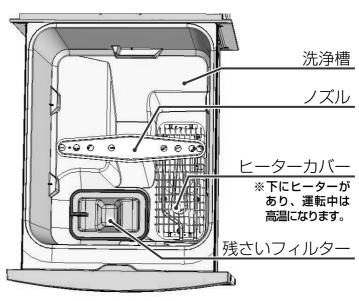
■電源スイッチが『切』の状態で、コーススイッチを2秒以上押し続けながらスタートスイッチを押さないでください。

※施工者が運転確認するために行う『試運転チェック機能』になり、機器が運転状態に入ります。

万一、押してしまった場合は 電源オートオフ スイッチを押して、電源を『切』にし、17～19ページに従い、最初から運転操作をしてください。

1 各部のなまえとはたらき

庫内

操作部

電源
オートオフ
○標準 ○スピーディー
○念入り ○乾燥のみ
○快速 ○予洗い
コース ○高温すすぎ
スタート
一時停止
○4時間後予約
予約
○ドライ
○(ロック)

電源(オートオフ)スイッチ

- 機器を運転させたいときに押します。
- 運転が終了すると、自動的に電源を『切』にします。
- スタートせずに放置していると、約10分後に電源を『切』にします。

コーススイッチ ☞5

- コースの選定を変えたいときに押します。
- 押すごとにランプ表示が切り替わります。

ドライランプ ☞4

- 『ドライ』運転選択時に点灯し、『ドライ』運転中に点滅します。

ロックランプ ☞7

- ロックが設定されているときに点灯します。

予約スイッチ ☞7

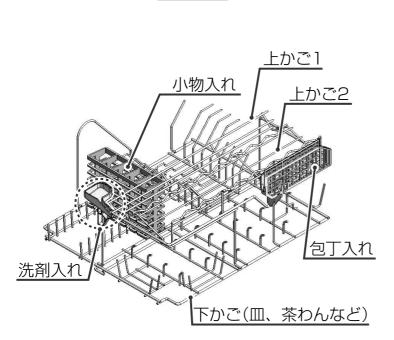
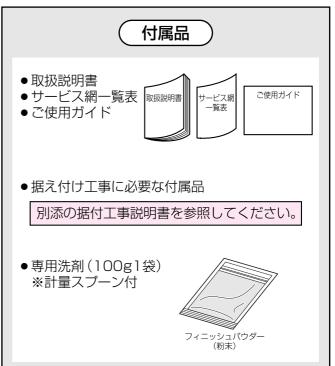
- 4時間後の運転開始を予約したいときに押します。

スタート／一時停止スイッチ

- 運転スタートおよび、一時停止させたいときに押します。
- 一時停止させた後、再びスタートさせたいときは、再度押します。
- 2秒以上押し続けると「ロック」となり、すべてのスイッチ操作ができなくなります。(☞7ページ参照)

各部のなまえとはたらき

かご

付属品

『ドライ』運転とは?

- 食器の乾きをカラッとさせたいとき
- 運転終了後の食器の温度を低くしたいとき
- 庫内をカラッとさせたいとき
- 庫内のにおいを減らしたいとき

『ドライ』運転を使用してください

- 【標準】【念入り】【スピーディ】の運転終了後、約2時間送風・休止を繰り返す間欠送風を行います。
  - ・ヒーターによる加熱は行いません。
  - ・ドライ行程中にドアを開けると、『ドライ』運転は終了します。
  - ・『ドライ』運転終了後は、終了ブザーは鳴らずに電源が『切』になります。
  - ・出荷時は『ドライ』運転を行う設定になっています。

〈『ドライ』運転の解除・設定方法〉

◇『ドライ』運転を行わない場合(解除)

- 電源が『切』の状態で コース スイッチを押しながら 電源 オートオフ スイッチを押します。

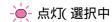
○ドライ	「ピッ」とブザーが鳴ります。(『ドライ』ランプは消灯したまま。)

◇『ドライ』運転を行う場合(設定)

- 電源が『切』の状態で コース スイッチを押しながら 電源 オートオフ スイッチを押します。

○ドライ ⇨ ☀ドライ	「ピッ」とブザーが鳴り、『ドライ』ランプが点灯します。

2 使いかた 洗浄コースの選びかた

〈ランプの見方〉
○消灯

コース ボタンを押すごとにランプ表示が変わり、洗浄コースを選ぶことができます。

コース	汚れぐあい	ランプ表示
標準	**ふつうの汚れのとき** ●食後、すぐに洗うとき	●標準 ○スピーディー ○念入り ○乾燥のみ ○快速 ○予洗い ○高温すすぎ
＋高温すすぎ	★ふつうの汚れ＋雑菌のつきやすいまな板や包丁を洗うとき	●標準 ○スピーディー ○念入り ○乾燥のみ ○快速 ○予洗い ●高温すすぎ
念入り	**がんこな汚れ** ●中華料理など油分の多い汚れのとき ●食後、数時間してから洗うとき	○標準 ○スピーディー ●念入り ○乾燥のみ ○快速 ○予洗い ○高温すすぎ
＋高温すすぎ	★がんこな汚れ＋雑菌のつきやすいまな板や包丁を洗うとき	○標準 ○スピーディー ●念入り ○乾燥のみ ○快速 ○予洗い ●高温すすぎ
快速	**つけおき洗い** ●つけおき、またはかるくすすいだ食器を洗うとき ※加熱すすぎ、乾燥は行いません。	○標準 ○スピーディー ○念入り ○乾燥のみ ●快速 ○予洗い ○高温すすぎ
スピーディ	**かるい汚れ(パン食など)** ●かるい汚れを短時間で洗うとき ※加熱すすぎの温度が低く、乾燥時間が短いため、乾燥終了後、多少水滴が残る場合があります。	○標準 ●スピーディー ○念入り ○乾燥のみ ○快速 ○予洗い ○高温すすぎ
＋高温すすぎ	★かるい汚れ＋雑菌のつきやすいまな板や包丁を洗うとき	○標準 ●スピーディー ○念入り ○乾燥のみ ○快速 ○予洗い ●高温すすぎ
乾燥のみ	**乾燥のみを行うとき** ●あらかじめ手洗いした食器を乾燥させるとき ※「乾燥のみコース」をよく使用する場合、週に1回程度、予洗い運転を行ってください。(乾いた水滴がにおいの原因などになるおそれがあります。)	○標準 ○スピーディー ○念入り ●乾燥のみ ○快速 ○予洗い ○高温すすぎ
予洗い	●後でまとめて洗うのに、前もっておおまかな汚れを落としておきたいとき	○標準 ○スピーディー ○念入り ○乾燥のみ ○快速 ●予洗い ○高温すすぎ

高温すすぎ とは･･･
●加熱すすぎの温度を80℃で行い、食器をより清潔にします。

2 使いかた

各コース別の所要時間のめやす

■給湯・給水接続について

◎本機は、給湯でも給水でもご使用できます。

◎給湯を使用すると所要時間が短くなります。
　給湯接続の場合、給湯器の設定温度は60℃をおすすめします。
　※60℃以下(40℃など)でも使用できますが、所要時間が長くなり60℃の時のランニングコストよりも高くなります。

◎給湯・給水接続がご不明な場合は、販売店もしくは施工店へご確認ください。

◎給湯接続の場合(電源電圧100V、水圧0.3MPa(3kgf/㎠) 給湯60℃室温20℃のめやすです。)

洗浄コース	所要時間(50/60Hz)	洗い(50/60Hz)	水すすぎ	加熱すすぎ	乾燥
標準	約62分/約59分	約20分/約17分	約5分	約12分(約70℃)	約25分
＋高温すすぎ	約68分/約65分			約18分(約80℃)	
念入り	約95分/約89分	約38分/約32分	約12分	約11分(約70℃)	約34分
＋高温すすぎ	約102分/約96分			約18分(約80℃)	
快速	約19分/約18分	約11分/約10分	約8分		
スピーディ	約37分/約36分	約11分/約10分	約5分	約4分(約50℃)	約17分
＋高温すすぎ	約55分/約54分			約22分(約80℃)	
乾燥のみ	約60分/約60分				約60分
予洗い	約5分/約5分	約5分/約5分			

◎給水接続の場合(電源電圧100V、水圧0.3MPa(3kgf/㎠) 給水20℃室温20℃のめやすです。)

洗浄コース	所要時間(50/60Hz)	洗い(50/60Hz)	水すすぎ	加熱すすぎ	乾燥
標準	約75分/約72分	約21分/約18分	約5分	約24分(約70℃)	約25分
＋高温すすぎ	約81分/約78分			約30分(約80℃)	
念入り	約109分/約103分	約38分/約32分	約12分	約25分(約70℃)	約34分
＋高温すすぎ	約115分/約109分			約31分(約80℃)	
快速	約25分/約24分	約17分/約16分	約8分		
スピーディ	約53分/約52分	約17分/約16分	約5分	約14分(約50℃)	約17分
＋高温すすぎ	約73分/約72分			約34分(約80℃)	
乾燥のみ	約60分/約60分				約60分
予洗い	約5分/約5分	約5分/約5分			

■所要時間について

- 所要時間は、電源電圧・水圧・給湯温度・季節(室温や水温)・給湯配管長さによって変化します。
  ※季節が冬の場合(室温10℃・水温10℃)など室温や水温が低い場合は、所要時間が上表の所要時間に比べ約10〜15分長くなります。
- 『ドライ』運転が設定されている場合は、上表の所要時間に間欠送風が約2時間追加されます。

2 予約・ロックについて

■予約について

◎4時間後の運転開始を設定できます。

- ご利用できる洗浄コースは、【標準】【念入り】(高温すすぎを含む)です。
- 割安な深夜電力(時間帯別電灯契約＊1が必要)を利用するときにおすすめします。
- 深夜に予約運転をセットしておけば、朝には食器がきれいに洗い上がります。

※予約運転終了後、給湯を利用するときは、給湯器の温度設定を通常利用される温度に戻してください。(給水接続は除く。)

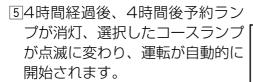
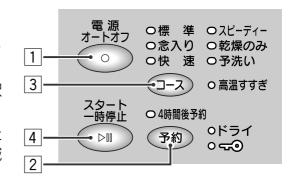
〈4時間後予約の設定方法〉

1 【電源】スイッチを押して、電源を『入』にします。

2 【予約】スイッチを押します。

3 【コース】スイッチを押して、洗浄コースを選択します。

4 【スタート／一時停止】ボタンを押すと選択したコースランプが点灯、4時間後運転ランプが点滅になります。

5 4時間経過後、4時間後予約ランプが消灯、選択したコースランプが点滅に変わり、運転が自動的に開始されます。

＊1 「時間帯別電灯契約」とは、電気の使用量を昼間と夜間に分けて計量し、従来の契約にくらべ電気代が昼間はやや割高ですが、夜間は安くなる制度です。

■ロックについて

- 運転中にスイッチ操作を受け付けないようにする機能です。
  運転中に小さなお子様のいたずらを防止したいときなどに使用してください。

※運転が終了するとロックは解除されます。

〈ロックの設定・解除方法〉

ロックの設定

- 電源が『入』の状態で、運転を開始するとき、または一時停止中に スタート一時停止 を2秒以上押します。

 が点灯し、ロックされて運転が開始されます。

ロックの解除

- 運転中に スタート一時停止 を2秒以上押します。

 が消灯し、一時停止状態になります。

スタート一時停止 を押して運転を再開してください。

2 食器を入れる前の確認

庫内に入れてはいけないもの

⚠注意

- **洗浄水の噴射で飛ばされやすい軽いものは入れない。**
- **食器や調理器具以外のものは入れない。**

ヒーターカバーの上に落ちると、発火、発煙、焦げ、溶け、においの原因になります。

わりばし

プラスチックの スプーン、フォーク

哺乳瓶の乳首

プラスチック容器

発泡スチロールの容器

ふきん、スポンジ

耐熱90℃以下のプラスチックのもの（耐熱表示のないもの）

変形します。

カットガラス、クリスタルガラス、強化ガラス、傷ついたガラス食器

白く濁ったり割れたりします。

銀製・洋銀製食器など

金色に変わり、その後黒くなります。

アルミ製、銅製の鍋や食器

白くなりその後、灰色に変色します。

鉄製の包丁、フライパン

錆びることがあります。

フッ素樹脂加工を施したフライパンなどで、表面に傷やはがれがあるもの

コーティングがはがれることがあります。

びん、徳利などの食器

口の小さいものは中が洗えません。

ひびの入った食器、貫入食器（ひび割れ模様の食器）

変色したり、ひびが入った食器は割れるおそれがあります。

漆塗り食器、重箱、金箔入の食器、木製のわん

はがれたり、割れるおそれがあります。

ステンレスなどの金属痕のつきやすい食器（素焼きやうわぐすりのとれかけた食器など）

食器に灰色・黒色・銀色などの線が付着します。
（線が付着した場合は21ページ「洗い上がりについて」を参照してください。）

落ちない汚れは・・・

- 手洗いでも落としにくい汚れは、そのまま入れてもきれいに洗えません。あらかじめ、手洗いでこすり落としてから入れるか、手洗いにしてください。

（例）・グラタンなどの焼きつき
・茶碗蒸しのこびりつき
・鍋の焼けこげ
・口紅の汚れ

使いかた

2 食器の入れかた

● 食器の汚れた面を下図のように矢印方向に向けて入れてください。

〈標準食器枚数（5人分）〉

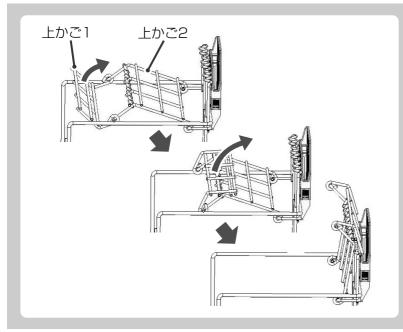
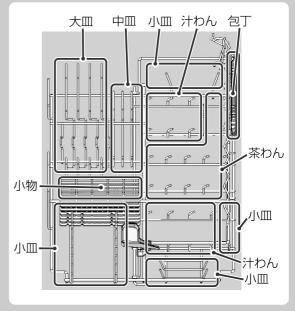
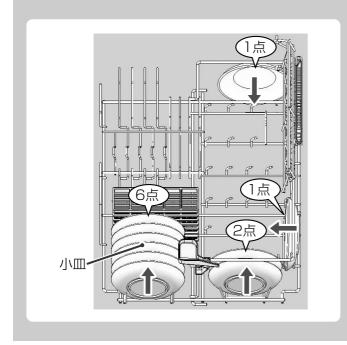
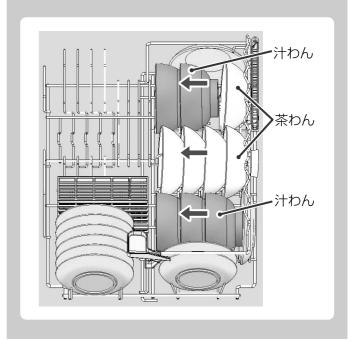
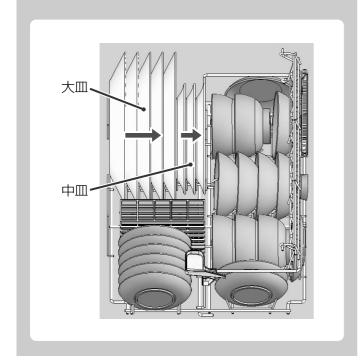
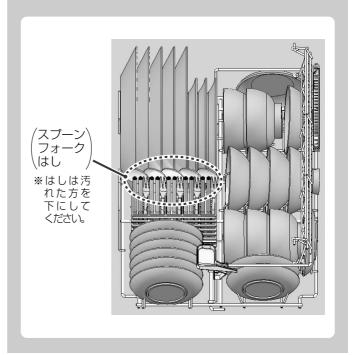
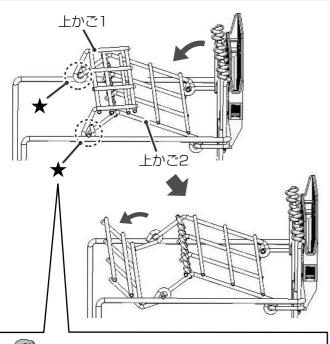
大皿 ······5点	小皿 ·············10点	茶わん ·······5点
中皿 ······3点	湯のみ・コップ ···10点	汁わん ·······5点

計　38点

スプーン·フォーク·はし・包丁など

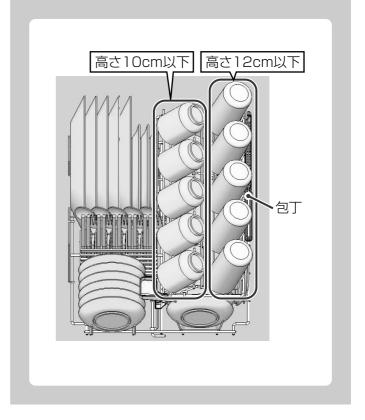
⚠注意

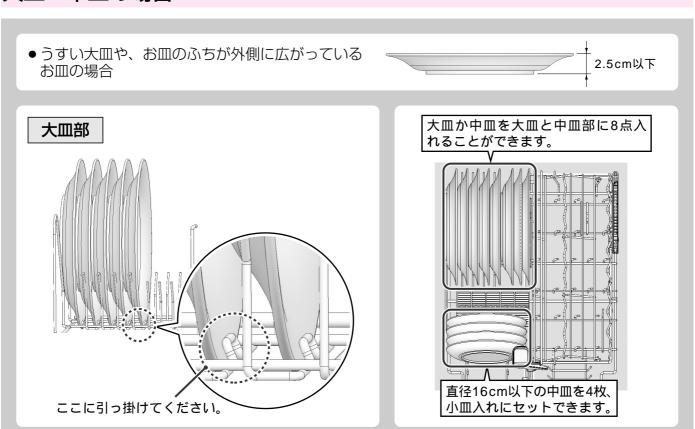
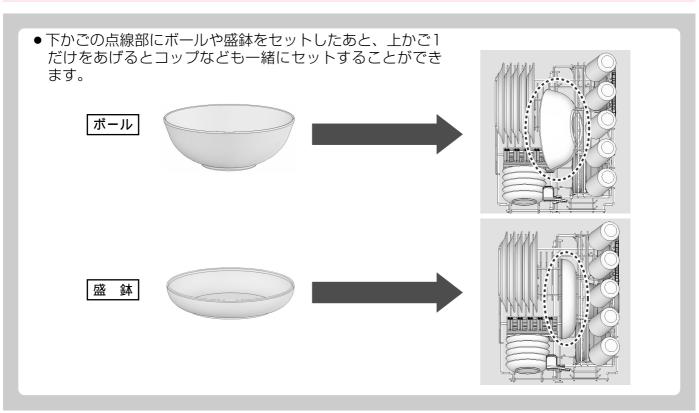
● 庫内に入れてはいけない食器があるので注意する。（P8参照）

下かごに入れる（上かご1・上かご2をあげてください。）

①小皿を入れる（直径12cm以下）

②汁わん・茶わんを入れる(直径12cm以下)

③中皿・大皿を入れる（直径26cm以下）

④小物を入れる（長さ24cm以下）

上かご1、上かご2に入れる（上かご1、上かご2を倒してください。）

確認！

★部に上かご2がのっていることを確認してください。
下かごに直径12cm以上の食器を入れると上かご1や上かご2が食器に当たることがあります。
食器が欠けたり、ステンレスかごの色が付くおそれがあります。

⑤コップ・湯のみを入れる

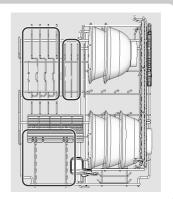
（包丁を包丁入れに入れる 13 ページ参照）

いろいろな食器の入れかた

大皿・中皿の場合

ボールや盛鉢の場合

どんぶりの場合

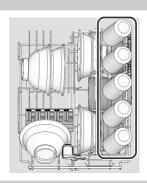
ふちが広がっているどんぶりの場合

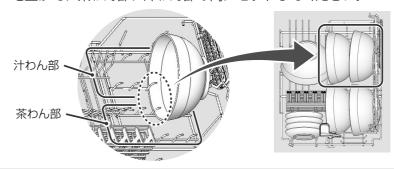
〈セット方法①〉

- 上かご1、上かご2を上げて、どんぶりをセットすると大皿、中皿、小皿を一緒にセットできます。

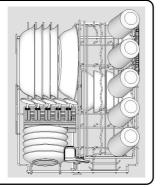
（どんぶり･･･5点
大皿･中皿･小皿、
はしなど）

〈セット方法②〉

- どんぶりの配置を変え、上かご1を上げることで、汁わん、コップもセットできます。

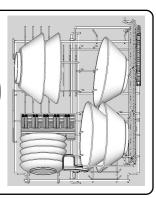
（どんぶり･･･5点
汁わん・コップ・
はしなど）

椀形状のどんぶりの場合

- 直径15cm以上の大きい椀形状のどんぶりは、上かご1、上かご2を上げて、茶わん部、汁わん部の間にセットしてください。

その他の食器の場合

カレー皿

（カレー皿･･･5点
サラダ
　ボール･･･5点
小皿･･･････5点
スプーン・はしなど）

ラーメン鉢

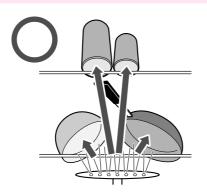
（ラーメン鉢･･･5点
小皿･････････5点
はしなど）

※上かご1、上かご2を上げてください。

2 いろいろな食器の入れかた

調理器具の場合

●**正しい入れかた**

・汚れている面を内側にして入れる。

・ノズルからの噴射水が上かごの食器に当たるように、ボールなどを斜めに傾けて入れてください。

●**悪い入れかた**

・上かごの下に大きい調理器具を入れない。

・調理器具を重ねない。

包　丁 (長さ33cm以下)

●刃先を下に向けて入れてください。

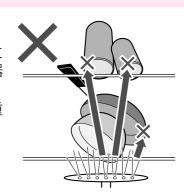
※刃の部分が15cm以下の包丁は入れないでください。
包丁入れから落下するおそれがあります。

⚠注意

●鉄製の包丁や、刃先が鋼のものは、さびの原因となるため入れない。

さいばし (長さ33cm以下)

●手前の小皿部に入れてください。

※24cm以下の場合、小物入れに入れてください。

まな板 (縦21cm以下、横37cm以下、厚さ1.5cm以下)

●汚れている面を内側にして入れてください。

●小物入れの左側に入れてください。

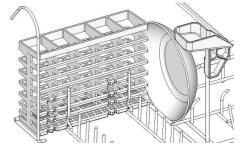
※木製のまな板は割れ目が入ったり、表面のキズに入り込んだ汚れが洗えない場合があるため、耐熱温度80℃以上のプラスチック製のものをおすすめします。

ポイント

溝①　溝②　溝③

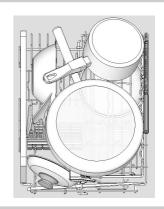
●小物入れを上に抜く。

●溝①にはめ込むと、小物入れの左側に厚さ2cmのまな板を入れることができます。

●溝③にはめ込むと小物入れの右側に小皿や少し深めの取り皿などを入れることができます。

※出荷時は、溝②に入っています。

調理器具

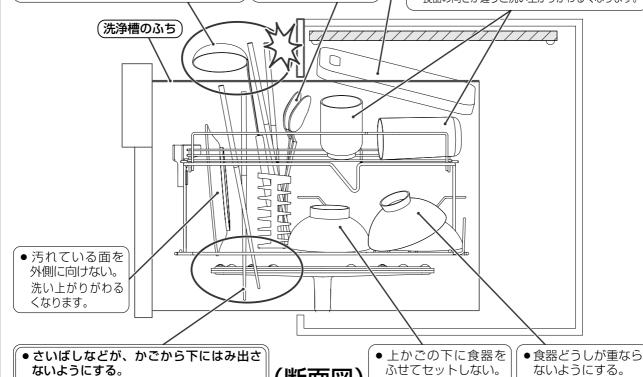
※調理器具の大きさは目安です。(ここに記載している調理器具でも、食器の大きさ、入れかたにより、入らないことがあります。)

例)・フライパン･･･直径26cm以下
・片手なべ･････直径15cm、深さ8cm
・なべふた、ボール、ザル、さいばし、包丁
・しゃもじ、フライ通し･･･24cm以下(小物入れに入れる。)

食器セットの悪い例

食器セットのしかたが悪かった場合、ドアが引き出せなくなったり、水漏れ、本体・食器の破損の原因になります。
※引き出せなくなったときは、むりやり引き出さずに、販売店に連絡してください。

- **食器や調理器具が洗浄槽のふちより上に出ないようにする。**
ドアを閉めるときに食器が機器本体に当たって食器がわれたり水もれやドアが開かない原因になります。
- スプーンやフォークなどが重ならないようにする。
洗い上がりがわるくなります。
- 食器を入れすぎたり、まな板を平らな面を上にして入れない。
ドアが引き出せなくなるおそれがあります。
- コップや湯のみが上向きや横向きにならないようにする。
食器の向きが違うと洗い上がりがわるくなります。

- 汚れている面を外側に向けない。
洗い上がりがわるくなります。
- **さいばしなどが、かごから下にはみ出さないようにする。**
ノズルが回転しなくなり、洗えなくなります。

(断面図)

- 上かごの下に食器をふせてセットしない。
上かごのコップや湯のみが洗えません。
- 食器どうしが重ならないようにする。
洗い上がりがわるくなります。

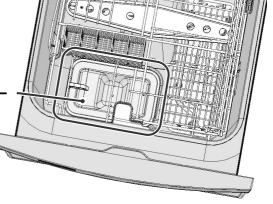
使いかた

2 運転の手順

運転する前に

1. 洗える食器や調理道具かを確認する。

☞ 8 ページ参照

2. 残さいフィルターがセットされているか、また傾いてすき間がないか確認する。

3. 食器の残さいを取り除く。

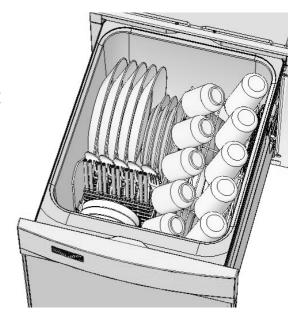
お願い

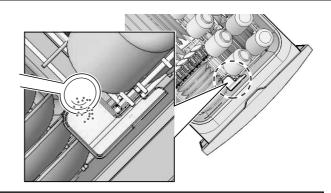
- **下記の残さいが残らないようにしてください。**
  - **再付着の原因**：七味、ゴマ、ふりかけなど細かいもの
    油の固まりや玉子の固まりなどのひどい汚れ
  - **ポンプ故障の原因**：つまようじ、魚の骨、輪ゴム、サランラップ

  ※残さいが多かったり、汚れがひどい場合は、あらかじめつけおきや、水洗いをしてください。

4. ドアを引き出し、食器を入れる。

☞ 9 ～ 14 ページ参照

- 食器は汚れた方を内側にして、食器どうし重ならないように1個ずつ入れてください。
- ドアを開くとき、『ピッピッ』と音が鳴ります。

5. 専用洗剤を洗剤入れに入れる。

- 洗剤の量：4.5g（付属スプーン1杯分）
- 油汚れが多い場合は多めに入れる。

専用洗剤について

- **必ず石けん成分を含まない食器洗い乾燥機専用洗剤（粉末）を使用してください。**
- **台所用液体洗剤は少量でも使わないでください。**

推奨専用洗剤

フィニッシュパウダー（粉末）

ハイウォッシュ ジョイ（粉末）

（別売品）

※一般の台所用洗剤（液体）では、泡の異常発生で正しく作動せず、故障の原因になります。
（台所用液体洗剤を食器を入れる前に使用した場合は、必ず食器をすすいでから入れてください。）

※食器洗い乾燥機専用洗剤でも、石けん成分が含まれている洗剤では、庫内に石けん成分などが残ったり、洗い上がりが悪くなる恐れがあります。

専用洗剤の購入について

- 付属の専用洗剤がなくなりましたら、食器洗い乾燥機をお買い上げの販売店または、0120-38-8180（電話料金無料）に連絡してください。
お近くの電気店、スーパーマーケットなどでも購入できます。

6. ドアを確実に閉める。

- ドアを閉じると、『ピッ』と音が鳴ります。

※ドアが閉まっていないと操作部のスイッチは受け付けません。

⚠注意

- ドアを強く閉めない。また強く引きださない。
食器どうしがぶつかり割れるおそれがあります。

⚠注意

- **給湯接続の場合は、給湯器の電源を『入』にし、温度を70℃以下にする。**

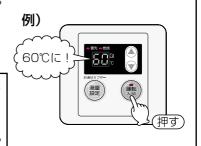
※設定温度は60℃をすすめます。

- 給湯・給水接続について（☞ 6 ページ参照）

（給水接続の場合は、設定する必要がありません。）

※本機と給湯栓を同時に使用する場合、他の水栓からのお湯の温度に注意する。
やけどをするおそれがあります。

※70℃以上で使用しない。
洗い上がりが悪くなったり、水漏れや故障の原因となるおそれがあります。

例）

運転の手順

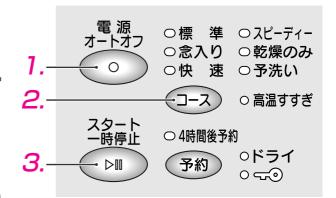
運転をはじめる

1. 【電源】スイッチを押す。

2. 【コース】スイッチを押して、洗浄コースを設定する。

洗浄コースの選びかた
（5ページ参照）

- コースの切り替えをしない場合は、前回運転したコースで運転します。（コースメモリ＊1）

3. 【スタート／一時停止】スイッチを押して運転をはじめる。

＊1 ■コースメモリー（記憶）について
- 前回運転したコースを記憶する機能です。電源を『入』にすると自動的に前回運転したコースに設定されます。

※いつも同じコースを使う場合はコースを選ぶ必要はありません。

▣運転を開始したあとで（運転開始後3分以内に行ってください。）

こんなとき	操作のしかた	確　認
●スタート直後に食器を追加するとき。 運転開始後時間が経過して行うと、追加した食器がきれいに仕上がらないことがあります。	【スタート／一時停止】スイッチを押し、ドアを引き出して、食器を入れてください。 ドアを閉めると、自動的に運転を再開します。	ランプの点滅で運転の再開を確認してください。
●洗浄コースを変更するとき。	【電源】スイッチを『切』にしてください。 ドアを引き出して洗剤を入れてください。 ドアを閉じて【電源】スイッチを入れ、お好みの洗浄コースを選びなおし、【スタート／一時停止】スイッチを押してください。	お好みのコースのランプの点灯を確認してください。

運転終了

1. 終了ブザーが鳴って運転終了。

※4時間後予約運転後、およびドライ終了後はブザーは鳴りません。
※終了ブザーの解除・設定については ページ下参照

⚠注意

- 給湯接続の場合は、給湯機の温度設定を通常利用される温度に戻してください。

例）

2. 『ドライ』運転が始まります。（『ドライ』設定時）

- 運転終了後約2時間『ドライ』運転します。

※途中でドアを引き出すと『ドライ』運転は終了します。

- 『ドライ』運転の設定・解除方法（☞ 4 **ページ参照**）

3. 食器を取り出す。

- 必ず1点ずつ取り出してください。

※まとめて取り出すと食器どうしがあたって、割れたり、欠けたりするおそれがあります。

⚠注意

- 食器の取り出しは、運転終了後45分以上おいて、食器などが冷えてから行う。
やけどをするおそれがあります。

▣終了ブザーについて ※出荷時は、終了ブザーを行う設定になっています。

- 運転終了を報知します。
- 深夜の運転などで報知が必要ない場合、終了ブザーを消すことができます。

【終了ブザーの解除・設定方法】

◇終了ブザーを消したいとき（解除）

- 電源が『切』の状態で 電源 オートオフ スイッチを2秒以上押してください。
『ピッピッ』とブザーが2回鳴ります。

◇終了ブザーを行うとき（設定）

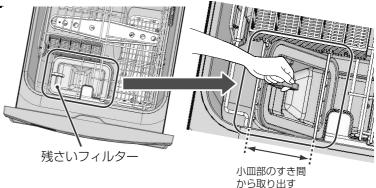
- 電源が『切』の状態で 電源 オートオフ スイッチを2秒以上押してください。
『ピッピッピッピッ』とブザーが4回鳴ります。

後始末をする

毎回行ってください。

1. 残さいフィルターを取り出す

● 小皿部のすき間から取り出してください。

※残さいフィルターを取り出したとき、底部に残水がある場合がありますが、排水側からのにおいをふさいだり、虫などの侵入をふせぐためなので問題ありません。

⚠注意

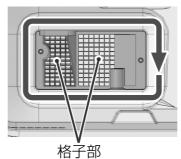
● 残さいフィルターの掃除、お手入れは運転終了後45分以上おいて、庫内が冷えてから行う。やけどをするおそれがあります。

2. 残さいを捨て、残さいフィルターを洗う。

● 汚れが落ちない場合は、ブラシなどで洗ってください。

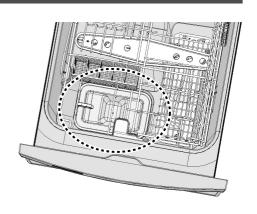
※残さいフィルターをはずしたところの周囲もときどき拭き取ってください。

お願い

● 格子部に引っかかった汚れも拭き取ってください。

3. 残さいフィルターを必ず元通りセットする。

● 傾いてすき間ができていないか確認してください。

お願い

● 2日以上使用しない場合は、必ず食器を取り出してください。また残さいは必ず捨て、残さいフィルターを洗ってください。においやカビの原因になります。

点検・お手入れ、他
3 お手入れのしかた

月に一度はお手入れをしてください。

▣庫内を清潔に保つために

- よく絞った柔らかい布で拭いてください。
- 洗浄槽のふちは、食べものかすなど汚れが付きやすいので、よく拭きとってください。
- 庫内の底やヒーターカバー、かご、小物入れなど、食べものカスが残っている場合は、かごを取り出して拭きとってください。

※ヒーターカバーは取りはずさないでください。

⚠注意

- ドアを開けて、水やお湯を入れない。
  水漏れ、異常報知の原因になります。

【庫内の汚れやにおいが気になる場合は】
- 食器を入れずに洗剤または、レモン汁・お酢を少量を入れて『予洗い』コースで運転する。
- 汚れがひどい場合は、市販の「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」を、使用方法を守って使用してください。

【庫内が白くなった場合】
- 市販のクエン酸や、クエン酸入りの「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」を使用する。
- 「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」の使用方法を守ってください。
  ※誤った使用方法で使った場合、クリーナーの効果が得られないことがあります。

【クエン酸または庫内クリーナーの使用方法（例）】
①食器を取り出し、残さいフィルターを掃除して、正しくセットする。
②［標準］コースで約5分運転し、【スタート／一時停止】スイッチを押し、運転を一時停止する。
③ドアを開け、クエン酸または庫内クリーナーを庫内に入れ、ドアを閉める。
④再度【スタート／一時停止】スイッチを押し、終了するまで運転する。

⚠注意

- お手入れは運転終了後45分以上おいて、庫内が冷えてから行う。やけどのおそれがあります。

かごの取り出しかた

- かごを取り出す場合、ドアを最後まで引き出しで食器類をすべて出してからかごの底部を持って、そのまま上に取り出してください。

（※洗剤入れをかごから取りはずさないでください。
◎万一はずれた場合は、2ヵ所のツメを確実にはめ込んでください。）

ノズルの掃除

- ノズルを取りはずし、水につけてゆすって、ノズル内に水が通るように水洗いしてください。

【ノズルの取りはずしかた】
- ノズル中央部を持って、真上に引き抜いてください。

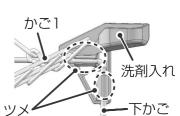
【ノズルの取り付けかた】
- 洗浄槽中央の突起部に「カチッ」と音がするまで、しっかり押し込んでください。

※取り付け後、ノズルが手で軽く回ることを確認してください。正しく取り付けないと食器が洗えません。

▣ドアや操作パネル部の掃除

- ドアや操作パネル部の汚れは、よく絞った柔らかい布で拭きとってください。
- 掃除をするときは、水をかけないでください。
- ベンジン・シンナー・クレンザー・ワックス・弱アルカリ性・アルカリ性洗剤などで拭いたり、たわしでこすらないでください。
- 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きに従ってください。

▣長期間使用しない場合

- 使用前に食器を入れないで『予洗い』コースで運転してください。

点検・お手入れ、他

3 故障かな？と思ったら

▣洗い上がりについて

状　況	原　因	対処方法
● 洗い上がりがわるい。 ● 洗えていない食器がある。	●食器を重ねて入れたり、食器の向きが間違っている。 ●カゴに入れた食器が、カゴの下にはみ出てノズルの回転を止めている。	●食器などを正しく入れる。 （☞食器の入れかた　P9～14参照）
	●焦げつきやこびりついた汚れが、食器についたまま入れている。	●こすり落としてから入れるか手洗いする。 （☞落ちない汚れは･･･　P8参照）
	●残さいフィルターやノズルが目づまりしている。	●残さいフィルター、ノズルをお手入れする。 （☞後始末をする　P19参照） （☞お手入れのしかた　P20参照）
	●地下水などミネラル分の多い水を使用している。	●専用洗剤を多めに入れる。
	●コースの選択が適切ではない。	●食器の汚れに応じた正しいコースを選択する。 （☞洗浄コースの選びかた　P5参照）
	●推奨専用洗剤以外の洗剤を使用している。 ●専用洗剤を入れ忘れている。 ●液体、ジェル状洗剤やタブレット洗剤を使用している。	●粉末状（パウダー）の推奨専用洗剤を正しく入れる。 （☞専用洗剤について　P16参照）
	●洗剤入れに専用洗剤を入れていない。	●洗剤入れに専用洗剤を入れる。 （☞運転の手順　P16参照）
● ガラス製の食器などが白くくもる。	●表面に小さな傷やひびが入った食器類を高温の洗浄水で洗うと浸食が進み、まれに白くなることがある。	●表面に小さな傷やひびが入った食器はいれない。 （☞庫内に入れてはいけないもの　P8参照）
	●クリスタル製食器は白くくもることがある。	●クリスタル製食器は入れない。 （☞庫内に入れてはいけないもの　P8参照）
	●油分や玉子などが多く食器に残っている場合、白くくもることがある。	●専用洗剤を多めに入れる。 ●「念入り」コースにて運転する。
●食器が黄ばんだり、黒ずんだりする。	●水に含まれている鉄分や茶渋により色が付く。	●ときどき食器を手でこすり洗いする。
●プラスチック食器が変形する（お椀、弁当箱、など）。	●耐熱90度以下のプラスチック食器をセットした。 ●プラスチック密閉容器のふたを入れた。	●耐熱90度以下のプラスチック食器を入れない。 （☞庫内に入れてはいけないもの　P8参照）
● 食器に灰色・黒色・銀色の線がつく。	●食器をかごに押し込んで入れている。 ●食器をかごに入れた際、食器にかごの色が付いている。	●食器を無理に押し込まない。 ●食器の種類によっては色が付きやすい場合があり、この場合は使用をひかえる。 ●食器に付着した色は、やわらかい布を用いて、重曹などでこすって拭きとる。

▣乾燥仕上がりについて

状　況	原　因	対処方法
● 食器の糸底部に残水がある。 糸底部の残水	●食器の形状やセットのしかたが悪く、水滴が若干残ることがある。	●『ドライ』運転を設定して運転する。 （水の残りが緩和されます。） （☞『ドライ』運転とは？　P4参照）
● ガラス製食器に薄い水滴の跡が残る。	●洗剤やすすぎ不足ではなく、水に含まれているミネラル分が残る。	●ときどきレモン汁や酢をつけて手洗いする。
●「スピーディー」コースで運転したが、乾きが悪い。	●「標準」「念入り」コースより、加熱すすぎの温度が低く、乾燥時間が短いため乾きが悪い。	●完全に乾燥させる場合は、「乾燥のみ」コースで運転する。

■製品ついて

状　況	原　因	対処方法
● ドアが引き出せない。	●まな板やさいばし・なべなど、背の高い食器が庫内に引っかかっている。	●無理に引き出そうとせずに販売店に連絡する。
●電源スイッチを押しても電源が『入』にならない。	●ドアが閉まっていない。	●ドアを閉める。 ●閉まらない場合、無理に閉めずに販売店に連絡する。
●ドアの周囲から水漏れする。	●洗浄槽のふちに食べもののかすなどが固まり付着している。	●洗浄槽のふちの食べもののかすなどをふきんで拭きとる。 （☞ お手入れのしかた　P20参照）
	●本体内のフタのパッキンに食べもののかすなどが固まり付着している。	●フタのパッキンを無理に拭かないで、販売店に連絡する。 パッキンがはずれるおそれがあります。
	●食器が洗浄槽のふちより上に出ているため、ドアを閉めたとき、本体内のフタを上に押して、フタが閉まっていない。	●ドアを閉める前に、食器や調理器具が洗浄槽のふちより上に出ていないか確認する。 ●食器などを正しく入れる。 （☞ 食器の入れかた　P9～14参照）
●排気口から泡が出てくる。 ●庫内に泡が多量に発生している。	●台所用液体洗剤を少量でも使用した。 ●食器に付いた台所用液体洗剤をすすがないで入れた。	●推奨専用洗剤を使用する。 （☞ 専用洗剤について　P16参照） ●水漏れ不良の異常が出たらお買い求めの販売店に連絡する。
●庫内に水滴が残る。	●庫内や洗浄槽のふちに水滴が残ることがある。（「スピーディー」コースなどは加熱すぎの温度が低く乾燥時間が短いため水滴が残りやすい。） ●室温などの条件により、乾燥が悪くなる。	●『ドライ』運転を設定して運転する。（水の残りが緩和されます。） （☞『ドライ』運転とは？　P4参照） ●庫内や洗浄槽のふちをふきんでふきとる。
●庫内が白くくもっている。	●水に含まれているミネラル分のためで異常ではない。	●お近くの電気店、スーパーマーケットで販売しているクエン酸や、クエン酸入りの「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」を使用する。 （☞ お手入れのしかた　P20参照）
	●石けん成分が含まれている専用洗剤など、推奨専用洗剤以外の洗剤を使用している。	●推奨専用洗剤を使用する。 （☞ 専用洗剤について　P16参照）
●ヒーターの上にプラスチック食器が落下し、固着した。	●プラスチック製などの軽い食器が洗浄水の噴射で飛ばされた。	●販売店に連絡する。 ※軽い食器は入れないでください。
●運転をスタートすると、すぐに排水する。	●給湯接続の場合に、運転時間を短くするため配管中の冷たい水を捨てている。	●異常ではありません。
●運転をスタートすると、ポンプが数回止まる。	●水経路内の空気を抜いている。	●異常ではありません。
●残さいフィルターの下に水が残っている。	●排水管側からのにおい防止や、虫などの侵入防止のために水でふさいでいる。	●異常ではありません。

3 点検・お手入れ、他

故障かな？と思ったら

▣においについて

状　況	原　因	対処方法
●排水溝のようなにおいがする。	●残さいフィルターに残さいなどが残っている。	●残さいフィルターをブラシでていねいに洗う。 （☞ 後始末をする　P19参照）
	●長時間使用されなかったり、「乾燥のみ」コースをよく使用すると、排水経路内のにおいをふさいでいる水が蒸発し、異臭を放つことがある。	●「予洗い」コースで運転する。 ●食器を入れずに洗剤やレモン汁・お酢を入れて「予洗い」コースで運転する。 ●お近くの電気店、スーパーマーケットで販売している「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」を使用する。
●乾燥時のにおい ●排気口からのにおい	●残さいや油分が、ヒーターやヒーターカバーに付いた場合、熱が加わるとにおいがする。	●推奨専用洗剤を多めに入れる。
●魚などのにおい	●残さいフィルターに魚の皮がなどが残っている。	●残さいフィルターをブラシで洗ってください。 ●あらかじめ食器から魚の皮などを取って入れる。
●樹脂やゴムのようなにおい	●ご購入後しばらくは、樹脂やゴムのにおいがすることがある。	●多少のにおいが残る場合もありますが、ご使用上は問題ありません。

▣サービスマンを依頼される

状　況	原　因	対処方法
●運転しない。	●停電している。 ●運転途中停電した。	●下表「停電」参照
	●屋内ブレーカー（機器用）が切れている。	●下表「ブレーカーが作動したとき」参照
	●ドアが開いている。	●ドアを確実に閉める。 「ピッ」と１回ブザーが鳴る。
	●[電源]スイッチを押して電源を『入』にしていない。 ●[スタート／一時停止]スイッチを押していない。	●[電源]スイッチを押して電源を『入』にして、[スタート／一時停止]スイッチを押す。

▣凍結・断水・停電・ブレーカーが作動したときは

状　況	対処方法
●凍結	１．電源が「切」の状態で、庫内に70℃程度の湯水を約3L入れ、約60分～90分（室温15℃の場合）放置する。
	２．解凍後、[電源]スイッチを押し、電源を『入』にし、[コース]スイッチにて「標準」コースを選択し、運転を開始する。
	３．給水・排水および洗浄運転が出来ることを確認する。
●断水	１．[電源]スイッチを押し、電源を『切』にし、運転を中止する。
	２．断水が回復したら、他の蛇口からにごった水を流す。
	３．専用洗剤を入れ直し、はじめから運転する。
●停電	１．機器にさわらずそのままにする。
	２．停電が回復したら、自動的に停電前の状態から運転を再開する。 ※予約運転されている場合も、停電前から再開します。
●ブレーカーが作動したとき	１．原因を対処した後、ブレーカーを復帰させる。
	２．自動的に、ブレーカー作動前の状態から運転を再開する。 ※予約運転されている場合も、停電前から再開します。

▣ちょっとした疑問

質問	回答
●給湯60℃で運転しなくてはいけないのですか？	●給湯でも給水でも使用できます。（☞給湯・給水接続について　P6参照） ・給湯60℃で運転すると運転時間が早くなります。 ・給湯40℃でも運転できますが、60℃に比べランニングコストが高くなります。 ・給水（給湯接続の場合、給湯リモコン「切」の場合）でも運転できますが、運転時間が長くなります。
●運転１回当たり、何Lの水を使っているのですか？	●給水で使用している場合は、1回約9.6L使用します。（標準コース） 給湯で使用している場合は、1回約11.6L使用します。（標準コース） （◎手洗いでは約105L使用します。当社調べ）
●食器洗い乾燥機専用洗剤は推奨専用洗剤しか使ってはいけないのですか？	●推奨している食器洗い乾燥機専用洗剤を使用してください。 ・フィニッシュ　パウダー　（粉末） ・ハイウォッシュジョイ　（粉末） ●台所用液体洗剤は、絶対使用しないでください。 ・泡が大量に発生し作動せず、故障の原因になります。 ●石けん成分入りの食器洗い乾燥機専用洗剤は、使用しないでください。 ・庫内に石けん成分などが残ったり、洗い上がりが悪くなります。
●手洗いした食器を入れて水切りかごとして使用し、庫内に水が溜まった場合どうすれば良いですか？	●「乾燥のみ」コースでに運転を開始すると、排水を始めます。 排水後、排気口から排気が出てきたら、[電源]スイッチを押して電源を切ってください。
●食器をセットする時に食器を割ってしまった場合どうすれば良いですか？	●食器をカゴから取り出し、カゴを庫内から取り出してください。 割れた破片を出来るだけ取り出して、「予洗い」コースで運転してください。 運転終了後残さいフィルターを取り出し、残さいフィルターに集まった破片を捨ててください。
●クリスタルガラスの見分け方をどうすれば良いですか？	●食器の口部分を指で弾いて、キーンと澄んだ金属音がするものがクリスタルガラスになります。
●庫内のにおいが気になるのですが？	●食品にはにおいがあり、洗浄中及び乾燥中に、においが出ます。 残さいカスが、洗浄槽内に残らないように定期的なお手入れをして下さい。 （☞お手入れのしかた　P20参照） ・残さいフィルターを運転終了後にはずして掃除してください。 ・定期的に庫内および洗浄槽のふちをふきんでふきとってください。 ・においが気になる場合は、スーパーマーケットなどで販売しています「食器洗い乾燥機用庫内クリーナー」を使用するか、レモン汁・お酢少量を入れてを「予洗い」コースで運転してください。 ・「乾燥のみ」コースを良く使用される場合、定期的に「予洗い」コースで運転してください。
●長期間使用しない場合の処置方法はありますか？	**電気** ●食器洗い乾燥機専用の電源を設けている場合：●機器専用の屋内ブレーカーを切ってください。 ●食器洗い乾燥機専用の電源を設けていない場合：●機器設置キャビネット内のコンセントを抜いてください。（販売店に連絡してください。） **水道** ●機器設置キャビネット内の止水栓を閉めてください。 （☞止水栓について　P25参照）
●また使用する場合はどうすれば良いですか？	●上記と逆の処置を行い、「予洗い」コースで庫内を水洗いしてからご使用ください。 または販売店に連絡してください。
●運転していないのにドアが熱くなってるが正常ですか？	●ドア（パネル）内には電源基板が取り付けられており、その中の部品が若干温度を持つため、異常ではありません。 ※待機電力は約2Wです。

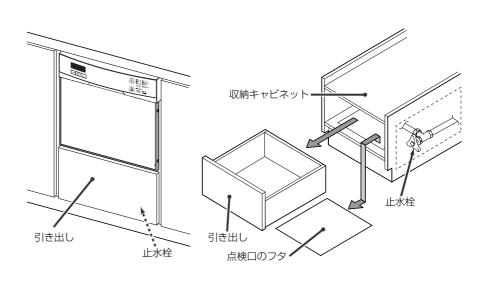
異常報知について

◎ブザー音や操作部のランプ表示で機器異常を知らせたときは、お買い求めの販売店に連絡してください。

操作部のランプ表示	内容	処置
標準・念入り・快速 ランプが1回点滅 ● 標準　○ スピーディー ● 念入り　○ 乾燥のみ ● 快速　○ 予洗い ○ 高温すすぎ	**水漏れ不良** （機内の水通路の接続部や給水バルブの接続部などからの水漏れが発生していることを示しています。）	●機器の止水栓もしくは水道の元栓を閉めてください。水漏れの可能性がありますので、至急、お買い求めの販売店に連絡してください。 ※ポンプを稼動し強制的に排水しますのでブレーカーを切らないでください。
標準・念入り・快速 ランプが2回点滅 ● 標準　○ スピーディー ● 念入り　○ 乾燥のみ ● 快速　○ 予洗い ○ 高温すすぎ	**給水不良** （断水や給水管が詰まっているか、水道管の凍結あるいは止水栓の開け忘れなどで給水できないことを示しています。）	●断水の場合は、断水が回復してから運転してください。凍結の場合は23ページを参照してください。 ●初めて使用される場合は、止水栓の開け忘れの可能性が高いので、お買い求めの販売店に連絡してください。
標準・念入り・快速 ランプが3回点滅 ● 標準　○ スピーディー ● 念入り　○ 乾燥のみ ● 快速　○ 予洗い ○ 高温すすぎ	**排水不良** （排水ホースの折れや、異物の詰まりによって、排水できないことを示しています。）	●残さいフィルターが、詰まっていないか確認してください。 ●初めて使用される場合は、排水ホースの接続方法に不具合がある可能性が高いので、お買い求めの販売店に連絡してください。

（上記処置をしても運転をしない場合や、上記以外の異常報知のランプ表示があった場合は、お買い求めの販売店または、もよりの弊社（別紙サービス網一覧表）に連絡してください。このとき、ランプ表示の状態についてもお知らせください。）

参考（止水栓について）

- 通常、止水栓は機器を設置しているキャビネット内にあります。
  下図のように点検口のフタがないなど、止水栓の場所がわからない場合は販売店に連絡してください。

仕様・アフターサービス

仕　様

項目	内容	項目	内容	項目	内容
電源電圧	単相交流100V	使用水量(標準コース)	約9.6L(給水使用時) 約11.6L(給湯使用時)	標準収納容量	大皿 5点 中皿 3点 小皿 10点 茶わん 5点 汁わん 5点 湯のみ 5点 コップ 5点 **計38点** 他に スプーン･フォーク･はし・包丁など
周波数	50/60Hz共用				
消費電力	・ポンプモーター(50/60Hz) 120W/140W ・ヒーター 800W ・最大消費電力(50/60Hz) 890W/910W	使用水圧	0.03～1MPa(0.3～10kgf/㎠)		
		洗浄方式	回転ノズル噴射式		
定格電流	8.9A／9.1A(50/60Hz)	すすぎ方式	給排水によるすすぎ		
外形寸法(最大)	製品最大幅446mm （本体幅408mm） 奥行(パネル4mm有り)578mm 高さ450mm				
製品の質量	約22kg	乾燥方式	ヒーターとファンによる強制排気乾燥		

修理のお申し込み

- 21～24ページの「故障かな？と思ったら」を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合は、お買い求めの販売店または、0120-38-8180（電話料金無料）に連絡してください。
  なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

1. 品名コード　FB4511P
2. 故障または異常の内容（できるだけ詳しく）
3. ご住所・お名前・電話番号・道順
   （できるだけ詳しく）

電話料金無料 **0120-38-8180**
（サービスは、ハイハーマン）

- 製造番号が必要な場合は、洗浄槽を引き出した底部の銘板を確認してください。

保　証　書

取扱説明書の裏表紙が保証書になっています。

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店または、もよりの弊社（別紙サービス網一覧表）に相談してください。
  修理によって性能が維持できる場合は修理（有料）いたします。

補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の保有期限は、製造打ち切り後6年間です。
  但し、保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

保　証　書

品　名　コ　ー　ド	FB4511P

このたびは当社製品をお買上げいただきましてありがとうございます。この保証書はお客様の正常な使用状態において万一、機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

＜無料修理規定＞

1．取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、下記保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店または、もよりの弊社が無料修理致します。
2．保証期間内に故障し、無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店または、もよりの弊社にご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3．ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4．ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、もよりの弊社にご相談ください。
5．本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
6．本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
7．保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
　（イ）　使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
　（ロ）　お買い上げ後、取付場所の移動・落下などによる故障および損傷。
　（ハ）　火災、塩害、地震、風水害、煤煙、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
　（ニ）　据付工事説明書および取扱説明書等に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障および損傷。
　（ホ）　業務用の場所等（喫茶店、飲食店など）でご使用になられた場合。
　（ヘ）　車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
　（ト）　塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
　（チ）　機器に表示してある電源（電圧・周波数）以外で使用された場合。
　（リ）　本書の提示がない場合。
　（ヌ）　本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
　（ル）　消耗部品の取り替えおよび保守などの費用。

お　客　様	お　名　前	TEL
	ご　住　所　〒	

保　証　期　間	お買い上げ　　年　　月　　日から1年間

販　売　店	店　名	TEL
	住　所	

※保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、お客様の記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。
※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、もよりの弊社にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

株式会社ハーマン　〒554-0023 大阪市此花区春日出南3-2-10
ＴＥＬ　06（4804）8600

年　月　日	修　理　記　録　（　修　理　内　容　）	サービス員㊞

株式会社ハーマン　本社　〒554-0023 大阪市此花区春日出南3-2-10

アフターサービスについてのお問い合わせは
修理受付センター
サービスはハイハーマン
電話料金無料 0120-38-8180
●受付時間／24時間サービス受付
携帯電話からのお問い合わせは ☎078-928-5496
（受付時間／8:30～19:00）

商品についてのお問い合わせは
お客様センター
☎06-4804-8614
●受付時間／平日、土曜日9:00～18:00
（日･祝日･弊社指定休日は除く）

この取扱説明書は再生紙を使用しています。